

報 心 力 町

特 集 号

昭和48年8月10日発行

ありがとうを
いしましょう
町民憲章にもとずく今年の目標は「ありがとうをいしましょう」です。
人にも物にも感謝の心をもちましょう。おとしよりを大事にしましょう。お互に相手の身になって考えましょう。

富士川町 企画課

暑 中 お 伺 い

富士川町長 中 川 国 兵

みたいと思います。

ゴミ処理に協力を

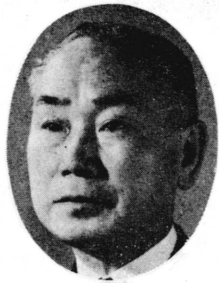
酷しい真夏の季節を迎えて、町民の皆さんがますます御健勝で仕事に励んでおられることと思います。

当町におきましては、昭和四十八年度当初予算七億三千七百余万元をもって、町政各般に亘る事業を進め、町民福祉を大きな柱として行政をすすめております。

四十七年度事業として建設をすすめて参りました第一中学校本館工事も完成し、松野地区に建設いたしました老人いこいの家も竣工いたしましたので、八月九日にはその竣工式を挙げて、義務教育の充実と老人福祉が一層振興することになりました。

社会が急激に変動する中で、町の行うべき仕事も複雑多様化しております。為政者としては重要性和緊急度をよく見極めて、積極的に実施することが大切であると痛感しております。

富士川町として最も急を要するしかも、町民生活に大きく響く問題として、当面するものを挙げて



町民の悩みとなっているゴミ処理の問題は、蒲原町地内に予定した三町共同処理場が中止になりましたが、なお、適地について物色努力しております。現在、各町毎に緊急対策に苦慮している状況であります。

町においては、当面の対策として、千三百万円を投じ既設の焼却炉を整備改良することにして現在工事中であります。ゴミ滞貨を解消するため懸命の努力を続けています。各家庭においても、新しい収集方法（週一回）についてご理解をいただき、ご協力を願う次第です。

交通量の増大した富士川富沢線

パイパスの建設は、県の施策と地元町民の皆さんの御協力で前進しておりますが、近く松野地区の予定線についての測量が開始されます。なお町内全線にわたるパイパスの実現の為には一層の御理解をいただいて交通量の絶減と生活道路の確保を期したいのであります。

また、駅前広場の拡張整備についても、近く工事を行ない今迄通り駅前よりバスの乗降が出来ることとなります。

自然保護を主体に

開発問題に対処

庵原三町にまたがるゴルフ場、北松野ゴルフ場、日軽住宅団地計画等開発の波がひしひしと町西北部におしよせておりますが、これに伴う自然の破壊、災害の未然防止については強く事業者にも要望し、併せて青少年健全育成のための環境の整備と施設計画を立て、将来に悔いを残さない万全の方途を構じております。

大気の汚染、煙害に關してはきびしい規制によって漸次明るい見通しも見られますが、今後も調査を厳重に行ない、改むべきことについては強く要望して、住みよい町、健康な町の姿をとり戻すよう皆さんの力を結集してまいります。

その他、静岡庵畑かん事業、小池川改修工事、都市計画下水路街路工事、町農林道整備工事、農免道路工事も着々工事をすすめており、産業開発、交通網の充実等が期待されております。

二 中 の 改 築 を

教育施設につきましては、ここ数年間努力して参りましたが、引きつづいて第二中学校の改築、体育館の建設にとりかかることとなりますが、社会教育の場としての公民館の建設、文化財の調査保護等なすべき町の施策は山積しております。

私は町議会の協賛、各種機関、団体の御協力を願い、役場全職員と一丸になって町政執行の責務を果たす覚悟であります。

町民各位におかれましては、愛町の精神に徹して絶大な御協力をいただくと同時に、暑さにくまらず各位の御仕事に精進なさいますようお願いして、暑中のごあいさついたします。

い 舞 見 お 中 暑

富士川町議会議長

太 田 義 雄

暑中の折り柄、皆様には益々ご健勝でご活躍の程、心からお喜び申し上げます。

日ごろは、深いご理解をもって町議会をご支援ください、運営も極めて円滑に進展していますことは皆様のご協力の賜と心からお礼申し上げます。

私は、今年の四月二十一日から富士川町議会議長に就任して、その責任の重大さを痛感している次第ですが、皆様のご温情とご支援によって町政に対し粉骨砕心努力する覚悟です。また、各委員会も新委員長のもと、それぞれ所管事項の審議が進められています。

いまや激動の社会といわれていますように、地域社会の事情は非常に変転著しい時期に直面し、その課題も山積している現状です。

私はこの地点に立って、町の現在と未来をよく見極め、ひとつひとつの仕事大切に、課せられた責務に対して専心する考えです。

そして町当局と議会、町民がそれぞれの立ち場において明るく住みよい町づくりに取り組むことが、現在をよりよくし、未来のしあわせをひらく鍵になるものと思っています。

このためには、まず町のビジョンを確立した将来計画のもとに、対話のある町政を推進し、ひとつひとつ実践が伴う姿勢でありたいと思います。

次に当面する諸問題を考えてみます。

ゴミ処理対策

人間生活の向上発展に関連して生活の多様化は環境衛生の意識を高め、ゴミ対策は今や社会問題にまで発展し、ご存知のように三町合同の焼却場建設も不可能になるなど、広域処理の困難性が生れています。したがって当分の間各町の処理にまかされており、議会としても、厚生委員会を中心に町当局と審議を重ねたところ、現在の町の焼却炉を改造増設することが

安心して通れる

交通安全対策を

交通災害の防止と交通安全化は生活道路の確保にあると思っています。すなわち、その実態のうえに立って交通規制の実施、通学路の確保、小道路の整備舗装の促進、特に子どもや老人の不安を解消させる行政を望んでいます。

更に、県道富士川富沢線の交通公害対策として、坂下より北松野に至る道路の改良と、バイパス建設の協議が県と行われている現状ですが、移転対象者、関係地主、地域住民の意志を尊重して、一日も早くこの問題を解決すべく、県道対策委員会を中心に審議研究を重ねています。



松野地区の開発

北松野中野地区には、日経開発（株）によって三百有余戸の団地計画があります。また地元でも土地地区面整理の計画があるなど、大団地化が計画されています。これらを考えたとき、計画性のある行政の推進が必要で、

次に松野地区の山間部はゴルフ場の建設や山砂利の採取などで、緑地の減少を招くことは必定であり、これら企業の進出による対策は焦眉の急を告げております。町当局では、土地利用対策委員会を設け、議会は山砂利対策特別委員会、公害対策特別委員会、問題の審議検討を重ねて、住民の生命、財産を守る対策に努力を払っています。

その他、教育振興、福祉、農林道振興、公害問題など山積する諸問題を町当局と共に研究審議して住みよい町づくりに努力します。

町政の推進にあたっては、議会と町民は直結したパイプを通じて対話を深め、互に理解し合うことが絶対に必要であり、そこに町民皆様の願っている町政が推進されるものと思っています。

私たち議会議員は一致協力し、初心にかえって、その実践に情熱を傾け、課せられた責務を果す決意です。終りに町民皆様の一層のご自愛とご多幸を念願し、ごあいさついたします。

い 舞 見 御 中 暑

申 し 上 げ ま す

助役	高岡 文夫
収入役	芦沢美之作
教育長	原田良之輔
総務課 課長	大久保芳夫
企画課 "	芦川 藤雄
税務課 "	久保田安男
衛生課 "	風間 清治
住民課 "	渡辺 勝
建設課 "	望月 義信
産業公害課 "	加藤 勲
水道課 課長	平田 広胤
教育課 "	望月 計夫
議会事務局長	池田 留吉
公民館長	田村 重雄
町職員一同	町職員一同
教委職員一同	教委職員一同
議会事務局	議会事務局
議会議員一同	議会議員一同